



俳句は、主に「五・七・五」のリズムで季語を入れて作る短い詩です。皆さんは、学校の授業で俳句を作ることが多いのではないのでしょうか。今回、対馬先生と、外に出かけて俳句を詠む「吟行」に挑戦しました。公園で、緑の風景や風の感触、鳥の鳴き声など「俳句の種」を探し、それをもとに俳句を詠みます。

※取材は令和6年10月30日に行いました。



# 暮らしの中で見つける五・七・五

# さあ！外に出て自然と俳句を楽しもう



対馬先生に教わる！

## 誰もが俳句を作れる 四箇条

- ① 写真を撮るように見たままを書き留める  
シャッターを切るように、出合った景色を書き留めてみましょう
- ② 気軽に挨拶するつもりで詠んでみる  
訪れた場所や風景に「こんにちは」と言うつもりでやってみましょう
- ③ まず5音。4音+「が」、「の」などを付けてみる  
「公園が」「公園に」のように、これだけで5音が作れます
- ④ 季節のこぼれをイメージする。季語を選ぶ  
最初は「春の空」、「夏の川」などでよい。まわりにある季語を見つけよう

俳句の種はあります。日々の中に。



俳句の先生 対馬康子先生

小学生から中学生になる頃は、フレーズが心に響いたり、ロマンチックなものにあこがれる気持ちを感じ始める頃です。心が躍ると、俳句を作りたい気持ちが生まれます。俳句は自分を表現するもの。絵や音楽、文学またはスポーツを通じて、いろいろなことを感じてください。自然を見ながら、日記を書くように五・七・五の音で詠んでみましょう。今は、インターネットで名句を読むこともできます。



吟行って知ってる？

対馬先生愛用の句帳を手に、「吟行」のことや、「俳号」というペンネームのことを教わりました。

生き物や植物を眺めながら、気になった風景などをメモ。早速一句詠んでみます。



見て見て！



なるほど～！



「どんな声で鳴くかな？」「首が曲がっているね」など、俳句の種になるヒントをもらいました。

薔薇には「そうび」という3音の読み方があると教わりました。ヒントになりそうです！



ひらめいた！



1回の吟行で、10句以上も思いつきました！とっておきの一句を選んで発表します。

かんせい 完成しました！



対馬先生にアドバイスをいただいたあと、白鳥の池のところに行ったら考えつききました。

あずまやの下で休憩白鳥と



高橋泰斗さん

地面がまっさら光るのを見て考えた句です。今日は学校の授業よりもたくさん詠めました！

この道の先には冬が待っている



小澤里来さん

秋とハツタを掛けた句です。難しく考えなくても、俳句はできるんだと思いました。

秋惜しむハツタがジャンプで消えていく



土居幹昌さん

この句では最初に目に入った風景を詠みました。風景を見ながら作るのは楽しかったです！

冬日和黄金にはつばが光ってる



石井優作さん

### 季語一覧 (抜粋)

春	桜 蝶 鳥の巣	遠足 風光る 卒業	ひなまつり 春風 たんぼぼ など
夏	若葉 虹 トマト	草刈 海開 プール	夕凧 かき氷 甲虫 など
秋	団栗 蜻蛉 冬支度	月見 秋深し 運動会	コスモス 秋刀魚 かまきり など
冬	枯葉 雪 冬眠	白鳥 木枯 スキー	鶯 氷 蜜柑(みかん) など

季語は旧暦に沿って作られたので、現在の季節とずれることもあるよ

### 子ども楽しめる 10周年記念イベント

#### 中高生俳句バトルinあらかわ

俳句甲子園で多くの優勝経験を持つ開成高校とその他の強豪校が、俳句で対戦！観覧もできます。

開催日/3月23日(日)  
会場/サンパール荒川



#### シタレザクラ祭りさくら投げかい

投げかいブースを設置します！ぜひ、俳句を投稿してみよう！

開催日/3月29日(土)  
会場/都立尾久の原公園



### 俳句 O X クイズ

Q1 俳句は一人で詠んでも、みんなと一緒に詠んでもよいものです。

Q2 俳句は江戸時代と明治時代に作られています。

Q3 俳句には、必ず季語を一つ入れなければなりません。

答えは4面にあります